

## JA 全農との共同開発商品

東北産くだもの3種類にミルクを合わせた乳飲料

### 『メイトー×ニッポンエール 東北果実フルーツラテ』

2024年4月8日(月)より、東北地区のスーパー、

東北～関東地区のコンビニエンスストアにて発売

協同乳業株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：宮崎 幹生）は「メイトー×ニッポンエール 東北果実フルーツラテ」を4月8日（月）より東北地区のスーパー、東北～関東地区のコンビニエンスストアにて期間限定発売いたします。



今回新たに発売する「メイトー×ニッポンエール 東北果実フルーツラテ」は、全国農業協同組合連合会（本所：東京都千代田区、代表理事理事長：野口 栄、以下 JA 全農）が推進する「ニッポンエールプロジェクト」の一環で共同開発した商品です。

「ニッポンエールプロジェクト」とは、JA 全農とメーカーおよび販売先が協力して、国産農畜産物のPRやキャンペーンなどを展開し、商品を通じて産地を応援していく活動です。さらに、本プロジェクトの主旨に賛同するメーカーが集い、同じテーマで商品を開発・販売する「ニッポンエールプロジェクト協議会」が2023年1月に設立されました。当社は、国産農畜産物の生産者にエールを送る本プロジェクトに賛同し、今回協議会の第3弾テーマである『「東北産地応援」～東北の力で日本中を笑顔に～』に基づき本商品を発売します。

「メイトー×ニッポンエール 東北果実フルーツラテ」は、東北産の3種の果物（山形県産りんご、山形県産さくらんぼ、福島県産もも）を使用し、さらに、福島県の酪王協同乳業株式会社（本社：福島県本宮市、代表取締役：佐久間 博康）で生産することで、主原料の産地から商品の生産工場まで「東北地区」にこだわりました。また、生乳をブレンドすることでミルクのコクと果実のフレッシュ感を両立した美味しさをお楽しみ頂けます。



当社は本商品の販売を通じて、東北地区の果物の美味しさをお届けすることで生果の販売拡大につなげ、生産者の皆様に応援します。また、今後も JA 全農との共同開発商品の販売を通じて、日本の農業と消費者を結ぶ架け橋となり、国産農畜産物の認知と消費拡大に貢献してまいります。

## 【商品概要】

商 品 名：メイトー×ニッポンエール 東北果実フルーツラテ

種 類 別：乳飲料

内 容 量：500ml

保 存 温 度：要冷蔵（10℃以下）

エ ネ ル ギ ー：74kcal/200ml

発 売 地 域：スーパー：東北地区、コンビニエンスストア：東北地区～関東地区

発 売 日：2024年4月8日（月）



★商品パッケージ側面に記載の二次元コードからニッポンエールプロジェクト第3弾「東北産地応援」専用サイト（[https://www.zennoh.or.jp/nippon-yell/project/tohoku\\_ouen/](https://www.zennoh.or.jp/nippon-yell/project/tohoku_ouen/)）にアクセスし、プロジェクトの内容や商品情報、生産者の様子などをご覧ください。

## 【協同乳業株式会社とは】

協同乳業は、生産者とともに歩む新しい酪農事業を立ち上げることを目的に1953年12月に長野県で創業し、2022年6月から全農グループの一員となりました。創業以来、「酪農と乳業の共生」を経営理念に掲げ、酪農家が毎日ひたむきに搾る生乳を原料として使用し、美味しさにこだわるとともに、生産技術の向上や研究開発を追求しています。また、発祥の地である長野県では、今も社員獣医師がきめ細かい丁寧な診療で酪農家の良質な乳生産と酪農経営を支えており、これは当社独自の取組みとなっています。長年愛されてきた商品ブランド「メイトー」と酪農家の想いを乗せた「農協」ブランドを通じて、“自然の輝きに、おいしさをそえて”をコンセプトに、生産者と消費者から愛され続ける企業を目指します。

### ■ 商品に関するお客様お問い合わせ先

協同乳業株式会社 お客様相談室 0120-369817（ミルクハ イーナ）受付時間/9:00～17:00

<https://www.meito.co.jp/>

<報道関係者様お問い合わせ先>

協同乳業株式会社 営業統括部 岸・島田・森田 TEL：03-5943-8576

協同乳業 PR 事務局（プラチナム内） 佐々木・廣瀬・久保田 TEL：03-5572-6071

Email：meito@vectorinc.co.jp